

シルバー ひこね



寅年

作成：城西学区 外村よし江

本年もどうぞよろしく申し上げます

令和4年 元旦

役員・職員一同

あなたと歩む 地域と生きる



彦根駅から彦根城を望む（撮影：正法寺町 細田欽二さん）

新春のお慶びを申し上げます

第97号

◆ 編集発行 ◆

〒522-0056 彦根市開出今町1419

公益社団法人

彦根市シルバー人材センター 広報委員会



センターホームページ



新春を迎えて

理事長
高橋 貞夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで、新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は、当センターの発展のために格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな脅威をもたらし、ウイルス感染により健康や生命を脅かされる事態が続き、油断できない状態です。一方で、ワクチン接種が進み、感染者が少なくなり、緊急事態宣言がひとまず終わるなど、わずかながら明るい兆しもあります。そんなコロナ禍の中、仕事の形態や働き方を変えたり、手洗い、うがいの励行など、予防意識を高めてまいりました。また、10月下旬には、衆議院解散総選挙があり、期日前投票と選挙投票所立合い業務に、多くのシルバー会員が協力就労した経過もありました。

そんな状況の中、シルバー事業の見直し、改革を考えなければなりません。会員構成の高齢化が

急速に進み、65歳定年は、令和7年4月からすべての企業の義務になります。長寿化と元気な高齢者の増加です。入会年齢70歳、平均年齢74歳という傾向になっています。また、男女比が2対1とバランスを欠いた会員構成にもなっており、シルバー事業は転換期を迎えています。

今後は、特に女性参加の間口を広くして、会員ができるだけ長く、センターで働ける態勢を念頭に置いております。多様な就業機会の確保に取り組み、派遣・請負で就業ニーズに対応することが会員拡大につながり、センターが活性化します。同時に、地域に役立つ高齢者の居場所をつくる取組で、センターの存在感を高めます。「一年の計は元旦にあり」といわれる年初にあたる今、今年一年で達成したい事項を会員一人ひとりで描き、実現するためにスタートを切ります。

新しい年が、会員の皆様とセンターにとって素晴らしい年になることを祈念し、そして皆様の益々の健康を祈願して新年の挨拶とさせていただきます。



年頭の挨拶

市長
和田 裕行

新年明けましておめでとうございます。

彦根市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は本市行政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

彦根市シルバー人材センターにおかれましては、関係者の方々のご尽力のもと、多くの会員の皆様のご活躍され、高齢者福祉の増進、地域社会の活性化に大きな役割を果たされておりますことに深く敬意を表すとともに、心から感謝申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化が急速に進展する中、高齢者の皆様が住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けていくためには、生涯現役で社会参加

できる場が一層求められております。そのような現代社会において、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域づくりに貢献されている貴センターは欠かすことのできない存在であると認識しております。

また、近年は社会状況の変化により、住民のニーズや求められる働き方も多様化してきております。多種多様な業務の中から、会員が自由に得意な分野を選択して働くことができるシルバー人材センターならではの特色を生かし、引き続き就業機会を拡大・拡充され、より多くの高齢者が活動されることを期待しております。

本市では、第8期彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、「地域の支え合いの中で 高齢者が生きがいを持って暮らせるまちづ

くり」を目指して高齢者施策の推進に取り組んで
いるところであり、今後も地域の担い手である貴
センターの皆様との連携を図ってまいりたいと考
えております。

最後に、皆様にとりまして、本年が良き年であ

りますよう祈念いたしますとともに、彦根市シル
バー人材センターのますますのご発展を心からお
祈り申し上げます、新年のご挨拶といたしま
す。



年頭の挨拶

市議会議長
谷口典隆

新年あけましておめでとうございます。

彦根市シルバー人材センターにおかれまして
は、高齢者の健康維持や社会参加のために多大な
ご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、市政に対しましては、日頃から温かいご
理解とご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、総務省が発表した令和3年の推計人口に
よりますと、就業者総数に占める高齢者の割合が
13.6%と昨年の過去最高記録をさらに更新いた
しました。少子高齢化が急速に進む今日において、
高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加す
ることが求められています。

このような中、活力ある高齢社会を支える地域
の中核的な組織として、シルバー人材センターの
担う役割は一層重要なものとなっているところ
です。彦根市シルバー人材センターにおかれまして
は、「自主・自立、共働・共助」の理念に基づ
き、高齢者が生涯現役として社会参加でき、生
きがいを感じる生活の実現と地域社会への貢献をさ

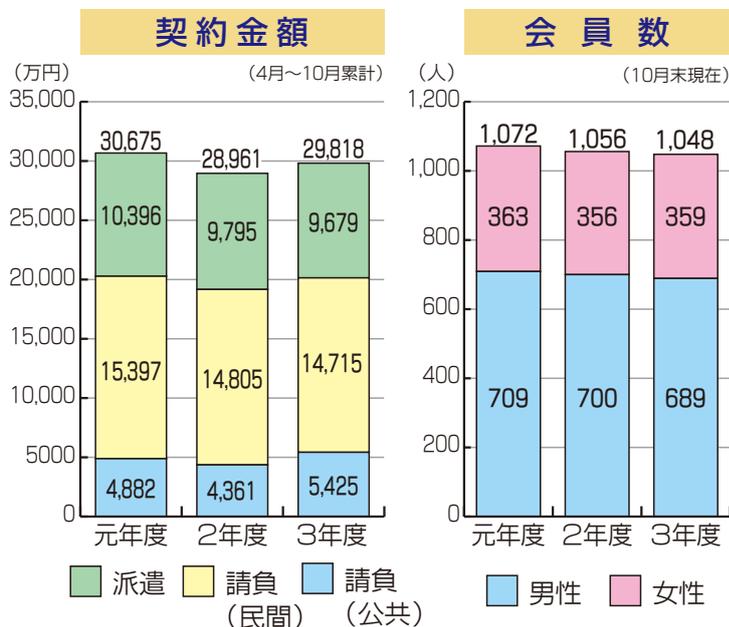
れてきました。この役割は、少子高齢化が進む
中、これまで以上に重要なものとなってくるもの
と感じております。

また、昨年、一昨年は、新型コロナウイルスの
影響により、様々なご対応に苦慮されたことと存
じます。このような中ですが、昨年開始され
たワクチン接種や治療薬の開発など、ようやく収
束に向けた希望の光が見えつつあります。今後、
アフターコロナにおける業務の拡充や、インボ
イス制度の導入をはじめ、貴会においてお取組
いただかなければならない課題が数多くあると伺
っておりますが、市議会といたしましても、彦根
市シルバー人材センターの運営を全力で支援して
まいります所存でございます。

最後に、この一年が会員の皆様にとってお健
やかで実り多い年でありますように、また、彦根
市シルバー人材センターのますますのご発展を
お祈り申し上げます、新年のご挨拶といたしま
す。



平田学区 宮西新市



会員数と契約金額の比較

栄町 Nさん

久しぶりにゆっくり拝読させて頂き会員の皆様方のご活動や俳句、川柳、水彩画、写真等の作品に魅せられました。私自身も遠のいてしまった趣味の書道や和歌、俳句、手芸等、今一度取り組んでみたいと思いました。

里根町 Hさん

先日我が家に遊びに来ていた実家の母が熱心に読んでいました。「サークルの写真が、とても楽しそうやね。うちの市にもあったらいいのに」とうらやましそうでした。

野田山町 Nさん

いつも楽しく拝見しています。特に「チャレンジ!四字熟語」楽しみにしています。答えがわかった時のスッキリ感。コロナ禍の中で、貴重でささやかな喜びです。

彦富町 Fさん

以前仕事が忙しく、草刈りをお願いしました。丁寧また親切にして頂き喜んでいました。ありがとうございました。

京町一丁目 Fさん

シルバー人材センターの方が、毎年数回、我が家に草刈り、草取りをしに来て下さっています。作業後はいつもきれいになっており大変感謝しております。

後三条町 Kさん

四字熟語を解くのが楽しみな私です。すぐにわかる時もあればなかなか答えが出ない事も。それがまた嬉しいです。

外町 Kさん

公園の植栽を丁寧に作業されている方を見かけました。気持ちがいいですね。ありがとうございました。



遺跡発掘

サービス分野

- 家事援助サービス (掃除・洗濯・買物他)
- 高齢者の見守り・話し相手
- 子守り
- アンケート調査
- 留守家庭の植木の水やり
- 放課後児童クラブ など



管理分野

- 寮・アパート・マンション管理
- 駐車場・駐輪場管理
- 施設管理
- 物品管理
- 留守宅の見廻り (外観のみ) など



一般作業分野

- ポスティング
- 除草
- 屋内外清掃
- 封入・袋詰め
- 各種イベントの手伝い
- 会場設営 など



カート整理



ポスティング

いろいろなお仕事を
シルバー人材センターが
引き受けます。

まずは、お電話ください!

☎22-5622

公益社団法人
彦根市シルバー人材センター

センターには多種多様な経験を持った会員が多数登録されています。

仕事の依頼

お仕事のご依頼は電話のみが可能です。(お見積りは無料ですが、繁忙期はお時間をいただく場合がございます。)

営業時間：8:30~17:15 (平日のみ)

お支払いは、コンビニ支払い、銀行振込からお選びいただけます。(コンビニ支払いおよび銀行振込の手数料は、発注者様ご負担にてお願いいたします。)

会員募集

これらの仕事をやってみたい!と思われる彦根市在住で、60歳以上の方を随時募集しています。

会員登録には、入会説明会(下記①~③)へのご参加が必要になります。Web入会も1月から導入します。

①毎月第2・第4木曜日の13:30からシルバー人材センターで実施しています。

②毎月第1水曜日の10:00から「ハローワーク彦根」で、「出前入会説明会」をしています。

③毎月第3水曜日の13:30からシルバー人材センターで「女性向け入会説明会」をしています。

(印鑑、ご本人名義の通帳および会費をご持参いただけますと当日入会が可能です。)

年会費：2,400円(200円/月)

ご不明な点は事務局までお気軽にお尋ねください。

シルバー会員が活躍しています

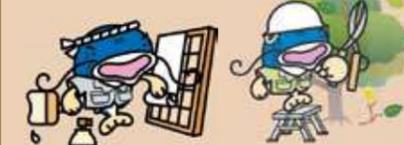
労働者派遣

- スーパー・工場内作業
- 遺跡発掘 など



技能分野

- 大工・左官等軽易な修理修繕
- 植木剪定
- 襖・障子・網戸張り替え
- 和洋裁 など



専門技術分野

- 宛名書き
- 賞状書き
- パソコン など



その他の活動

- ひこね自助具開発工房
- 農産物(野菜)販売
- パソコン・スマホ相談室
- 歩こう会、ゴルフ、グラウンドゴルフ
- サークル活動 (折り紙、健康麻雀)
- 技能習得・向上のための各種講習会



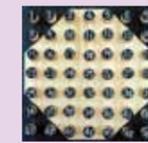
寄せ植え講習会



筆耕講習会



野菜販売



ソリティア

読者の声

「チャレンジ!四字熟語」の回答に、たくさんの励ましのお言葉や、ご意見・ご感想をいただきました。ありがとうございます。

馬場二丁目 Yさん

初めてこの「四字熟語」に挑戦しましたが、なかなかの難解で、自身の頭の硬さを痛感しました。おかげ様で、また勉強してみようと思いました。

芹川町 Oさん

いつも草取りを長い時間大変だと思いつつ、根気良くきれいに頂き、私も力をもらえています。本当にありがとうございます。

平田町 Kさん

最近彦根市に住み始めました。「シルバーひこね」を見たことで、市の事を知ることができ良いなと思いました。今後、保健福祉関係の仕事に就こうと思っているので、1つの学習として今後も楽しみにしています。

原町 Tさん

シルバーさんとは永年お世話になっておりありがとうございます。私は加齢と共に仕事の意欲がなくなりシルバー人材センター会員の皆様のご活躍は誠に立派ですね。感心致します。

彦富町 Oさん

毎回楽しみに拝読しております。高齢化時代で年老いても元気で働いている方もあり…色んな活動で頑張っておられて勇気づけられます。



襖張り替え

会員のひろば

遺跡発掘作業の紹介

佐和山学区 渡邊 徹

遺跡発掘作業の進め方としては、特定の土壌掘り起しの場合、試掘を経て発掘調査に進みます。発掘作業員は、文化財技術者の指示のもと、スコップなどを使った準備など、移植ごてや片手三角ホーなどを使った発掘ならではの細かな作業を担当します。

屋外の作業ですから暑さ・寒さ、汚れ、湧水などへの対策が必要です。

土の表面を細かな変化を探して平らに仕上げ、当時の生活用品などの掘り起こし、建物跡や水路跡などの確認作業へと進みます。

自分の足下に埋もれている先人の生活の跡を探り、埋蔵文化財の記録を後世に残す手伝いをする意義ある活動になります。



随想

これでいいのか、私の人生

城西学区 青山 康男

私は、65歳を越え定年退職後は、自然に高齢者の仲間入りをさせられ人生を漫然と生きてきたように思います。退職後は、今まで沢山の方々にお世話になったことへの感謝とお礼の気持ちで「出来ることを・出来る時に・出来るだけやるボランティア活動」に精を出し気楽に好きなことをして人生を終えるつもりでおりました。ところが最近の世間相場では超高齢化社会に入り（百歳時代到来と言われています）あと20～30年は生かされて生きる人生を歩まなければなりません。もう一度人生出直しするほどの時間があることに気付かされました。そんな時、シルバー人材セ

ンターの存在が高齢者でも自己の労働能力を活用し生甲斐の充実を図り社会参画しながら収入も得られる公益法人であることを知り、大変勇気づけられたものでした。その後シルバー人材センターの会員になり働く高齢者仲間との交流を通じ、地域社会に貢献している自覚と自信によりこれからも元気で長生きできる居場所を見出したように感じております。

皆様も新年を迎えるにあたり、自己の人生を見つめ直してみても如何ですか。

健康に留意して趣味を生かし自分一人でも生きていける自己を目指して元気で長生き人生を楽しみましょう。まずはやれる事から始めましょう。時間もたっぷりありますので私も今から新しい事にも挑戦しようと思っています。やる事、やりたい事がいっぱいあります。その為には「シルバー人材センターに先ずは入会されますこと」をお勧めいたします。

俳句

金城学区 辻 淳一

初景色 比良の稜線 雲一朶
巫女の舞 鈴の音亮か 初神楽
燦々と 湖染め昇る 初日の出

河瀬学区 山本 宏

サンマ焼く スグチの香り 指の先
ほほ被り 田を焼く煙 うずを巻く
薫きざみ 刈音空へ コンバイン

城陽学区 藪 田 勝子

初詣で 無事故祈って 皆笑顔
新年は 年に一度の 心替
新年の 誓い新たに 自己の道

川柳

平田学区 平田 恭一

バーゲンで 探す品物 血眼に
嘆く日々 女は強しと 諦めし
個室にて 冷たいお釣り しかめ面

河瀬学区 山本 宏

秋だもの ヘルスメーター 棚の奥
終活の 折込チラシ 脇に置く
シーツ張り 食卓デスク 下肢パジャマ

鳥居本学区 池田 清

どうしようか 二年ぶりの 初詣
菜ごもりで 趣味もゴロ寝も もう飽きた
コロナ禍で 冠婚葬祭 さま変わり

城陽学区 藪 田 勝子

コロナ数 減った減ったと 目を凝らす
長引いて 想い出せない 元の顔
続けます ラジオ体操 十三年目



寅
今年の
年男・年女

寅年生まれの会員は
93人(10月現在)です。

- ①シルバーに入って良かったことは？
- ②あなたの生きがいは何ですか？

河瀬学区
岡田 晶江



①仕事を通して多くの人と関わり、多種多様な考え方に触れ学べた日々。

②自分で作った色々の野菜を食し、健康的で長生きできる人生を目指したい。



平田学区
池田喜久栄



①この年齢になっても仕事に従事でき、たくさんの人との出会いがあった。

②待ち望んでいた初孫が生まれ、その孫娘の成長を見守ること。



金城学区
宮原 良一



①就業の機会を得られた事。多くの仲間が出来て仲良くしていただいている事。

②今は毎日、妻の料理で晩酌出来ている事と、これからも関白が続けられるように！

佐和山学区
松本 貢次



①外に出るきっかけを頂き、仕事を通じて健康維持が出来ていること。

②趣味のボウリングの最高スコアの更新及び各地の温泉めぐりなど。

若葉学区
伊東 幸一



①先輩の色々な人生経験の話を聞いて、これから楽しい生活を送れると思う。

②孫、3人のスポーツ(サッカー、空手)で頑張つて、成長する姿。



城南学区
若林 一誠



①多種多様な経験をされて来た多くのの人々と知り合えたことです。

②人々との触れ合い、言葉の用例採集、そして体力の低減防止です。



鳥居本学区
中村 邦男



①入会后剪定を20年以上従事し、健康でいられた事。お客様との会話、笑顔に会える事、配分金の入手。

②昨年一ヶ月弱入院し痛感したのは、一日一日健康で働く事の大切さ。明日やるべき仕事、趣味を持つ事。

城北学区
百々 節子



①行動半径が広がり、また、沢山の方達(動物含む)との出会いが財産に成りました。

②目標を持つ人達と切磋琢磨しながら毎日を価値創造している事です。

城南学区
林 順子



①仕事を頂けることと、仕事に行く事で毎日元気に過ごせることです。

②友人と旅行したり、ランチしたり。今出来る事を楽しむ事です。



城北学区
伊藤 米子



①仕事が出来ると喜びや、お客様からの労いの一言がうれしく良かったです。

②日々趣味の手芸を楽しみ、健康でいつまでも元気で色々な所に旅行する事。



「ゴルフクラブ」 R3. 11. 26



「歩こう会」 R3. 10. 22 乙女ヶ池



「ボランティア清掃」 R3. 10. 15 各小学校

チャレンジ! 四字熟語

前回7月1日号の正解は、①油断大敵 ②七転八起でした。65名の方から回答や貴重なご意見を頂戴しありがとうございました。厳正に抽選の結果、10名様に賞品をお送りいたしました。

今号も時節にちなんだ四字熟語です。お正月休みに挑戦してみてください。

下記のひと塊のピースを並べ替えて1つの漢字に直し、その四字から出来る熟語はなんでしょう。

問題 ①

フ	ク	カ	キ
フ	ク	カ	キ

②

ク	カ	キ	フ
ク	カ	キ	フ

答え ①

?	?	?	?
---	---	---	---

②

?	?	?	?
---	---	---	---

応募規定

- 応募規定 解答をお寄せください。(シルバー会員以外の方もご応募ください)
- 正解者(問題①②とも正解に限る)の中から**抽選で10名様に賞品をプレゼント。**
- 切 **1月31日(月)** 当選者の発表は、賞品の発送をもってお知らせします。
- 宛先 **〒住所・氏名・電話番号・答え**を明記のうえ、表紙のシルバー人材センター事務局宛、郵送またはご持参ください。
「シルバーひこね」のご意見や感想等もお寄せください。

編集後記

【連絡先】公益社団法人彦根市シルバー人材センター
〒522-0056 彦根市開出今町1419番地
TEL : 22-5622 FAX : 26-4800 E-mail : hikone@sjc.ne.jp

広報委員会は、今年度新しいメンバーで発足し、皆様から親しまれる広報誌となるよう様々なご意見をいただきながら、第97号を発刊いたしました。

さて、世界の人たちは、この2年間、新型コロナの感染者が2億6千万人余り、死者も520万人となる恐ろしいパンデミックを体験しました。

しかし、日本では、諸外国から奇跡だといわれるほど、コロナ感染者数が激減し、ようやく私たちの生活に明るい兆しが見えてきました。

けれども、今後も第6波の流行が予測され、安心することができません。

今年が、皆様にとりまして、健康で幸多き1年となりますようお祈りいたします。

なお、毎号ながら、文中に一部加筆・添削・誤字・脱字の修正をさせていただいております。ご了承ください。